

卒業式特集

同朋 和敬

Doho High School Community Press

同朋和敬
4
学校通信
Doho High School Community Press
Vol.229 28 APR 2023



Club&Award News

生徒の活躍 (2023年1月22日~2023年3月20日)

- 柔道部
 - 令和4年度愛知県高等学校新人体育大会
 - 女子 52kg級 第2位 白根 小雪 (208)
 - 63kg級 第3位 塚田 滯 (102)
 - 無差別級 第3位 岡田 彩花 (212)
 - 男子 60kg級 第3位 羽瀨 豪 (212)
 - 女子 団体 第2位
- 男子サッカー部
 - 令和4年度愛知県高等学校新人体育大会 ベスト32
- 女子バスケットボール部
 - 令和4年度愛知県高等学校新人体育大会 出場
- ラグビー部
 - 令和4年度愛知県高等学校新人体育大会 ベスト8
- 女子蹴球部
 - 令和4年度愛知県高等学校新人体育大会 第3位
 - プレU-18女子サッカーリーグ2022愛知 1部リーグ 準優勝

- 商業科
 - 全商協会各種検定1級合格
 - 全国商業高等学校協会主催検定試験
 - ①五種目1級合格者 神谷 茉奈 (313)
 - ②四種目1級合格者 伊藤 葉月 (313)
 - 田中 里歩 (313)
 - 森本 煌 (313)
 - 坂本 美知瑠 (314)
 - 池田 真優希 (312)
 - 箕浦 羽奏 (312)
 - 石黒 瑞 (313)
 - 立木 綾乃 (313)
 - 安永 千帆弥 (313)
 - 勝田 愛理 (314)
 - 廣瀬 唯花 (314)
 - 松谷 優子 (314)
 - 水谷 朱里 (314)
 - 神谷 茉奈 (313)
 - ③三種目1級合格者
 - ④商業経済検定1級合格者

部活動 吹奏楽部

私たちの代は1年生の時から新型コロナウイルスでさまざまな制限があり、部活でもその影響でできないことがたくさんありました。練習では壁に向かって吹いたり合奏することができなかつたり教室で個人練習したりと異様な状況が多かったです。しかし、このご時世でも何が出来るかどうしたら部活が上手く進むのか学年でも部活全体でも考えました。考えて進めたことで3年間でたくさんの発表の場を作ることができました。特に定期演奏会は3年最後の演奏会なので思い出が深かったです。1年生の時に3年になったら自分たちで定演を作ることができると知り、そのために頑張ろうという目標になっていました。今回の定期演奏会では3年生がやりたい曲・やりたいことをたくさん出し合せてそれをなるべく全部詰め込んで構成を作ったので、3年生それぞれの思いをたくさん詰めたものにすることができました。本番直前まで不安と楽し

304 内山 結生 (名古屋市立助光中学校出身)

い気持ちが入り混じる心情でいっぱいでした。定期演奏会本番はあつという間に進んで、時の流れや早いなどびっくりしたのを覚えています。大きな事故なく進行できてホッとしました。私も他の3年生もやりたいことができてそれぞれ悔いの残らない演奏会にすることができたと思っています。これまで吹奏楽部を支えてくださったすべての方に感謝の気持ちが伝わっていたら嬉しいです。

春のリーダーキャンプに参加して

3月25日~26日に生徒会主催で岐阜県にある地球村へ行き、リーダーキャンプをしました。私は生徒会として参加しました。リーダーキャンプでは、1、2年のクラ連と生徒会、卒業生とレクリエーションで交流を深め、今までの活動報告で意見を交換しました。レクリエーションは、グループに分かれて森の中にある問題を探し、その問題をグループで解いていくものでした。初めて話す人と同じグループだったので少し不安でしたが、問題を解くとお互いのことが知れるようになっていたり、グループで行動しているときに話したことの無い人と話せたので、仲間の輪を広げられ、とてもいい機会になったと思います。また、活動報告では、それぞれが今まで行ってきた活動のキッカケ、思い、今後に向けて考えていることなどをお互いに伝え合いました。特に卒業生から、卒業式実行委員の話や、来年の自分たちの卒業式を最高の式にしたいと思いました。

209 石川 拓実 (名古屋市立昭和橋中学校出身)

リーダーキャンプを通して、レクリエーションで交流を深め、リーダーキャンプの目標でもある「仲間の輪を広げる」と言うのも達成できたと思います。来年も卒業生として参加のお誘いがあれば、参加したいと思います。皆さんも来年のリーダーキャンプに参加しましょう!

Schedule [行事予定]

4月	6日 木	入学式
	7日 金	始業式
	10日 月	2年MP説明会
	11日 火	英語EP説明会
	12日 水	美術EP説明会
	19・20日 水木	フレッシュマン合宿

4月	20日 木	2年校外研修、3年上山研修
	21日 金	家庭学習日
	27日 木	クラブ総会
	29日 土	PTA常任委員会
5月	13日 土	PTA総会 地域懇談会地区別会議 学級懇談会 3年保護者向け進路ガイダンス 3年美術系ガイダンス

5月	15~18日 月~木	中間考査 音楽科三者懇談会
	26日 金	体育大会
	3日 土	PTA常任委員会
	7日 水	生徒会立会演説会
6月	12~16日 月~金	就職希望者三者懇談会
	13日 火	学園創立記念日
	24日 土	地域懇談会
	26~30日 月~金	期末考査

22年度の卒業式には、在校生として2年生が参列した。卒業生も保護者も在校生も教職員も、皆が参加する同朋高校の卒業式の完全復活に向けた第一歩。丁寧に紡がれた3年生の言葉で出来上がった合唱構成詩「手紙」は、その場にいた皆に強烈なメッセージを残した。2年ぶりに体育館に響き渡った3年生の合唱も聞く人の心を打った。1年生にもその場においてほしいと強く思った。全員が参列する意味の大きさを再認識した卒業式であった。さあ4月。新しい仲間を迎えて始まる新しい生活。また皆で新しい伝統を作っていこう。

同朋高等学校長 滝 敏行

2022年度

卒業式

本校の卒業式は、卒業証書授与式に続き、卒業生による合唱構成詩が披露されます。今年度は、3年間の歩みや思い出を「手紙」として紡ぎ、未来へと踏み出す決意を表しました。

2022年度 合唱構成詩「手紙」



入学

今日から高校生、
友達ができるか不安
自分の席はどこ？
やっとのことで席について静かに固まっていた
担任の先生から生徒手帳が配られた
優しい先生で安心した
隣の子の生徒手帳をのぞきこんで顔写真を確認した
やれることがなくて配られた冊子を何度も見てた
皆マスクしているから素顔が分からなくて、怖く見えた
なかなか話しかけれなかったけど
後ろに座っていた君が話しかけてくれた
仲良くなれたのは君のおかげ。ありがとう！
次の日から休校で学校にいけなかった
家でサッカーできるし夜更かししてゲームもできる
でも皆に会えなかったのは寂しかった

分散登校

久しぶりに登校だと思ったのに分散登校って何？
初めての登校で下駄箱のあけ方が分からない
どうしようって思ったら君が教えてくれた！
めっちゃ恥ずかしかったの覚えてる。
教室に入って思ったこと、人が少ない！
下駄箱の開け方を教えてくれた君
同じ偶数で一緒になれて嬉しかった！
この日は午後から授業だった。
奇数の子はどんな子かなって話した。
早くみんなであつまりたいな！

授業

最初の授業は自己紹介
次もその次も自己紹介
何回自己紹介するの！（笑）
緊張してるだけなのに
先生にこのクラス暗いねって言われて傷ついた（笑）
それにしても先生たちの癖が強い
声が高いし、急に歌って踊り出すし、
テンション高くて中学校ではありえないよ。
でもそれにつられてクラスのみんなの笑顔も溢れていったよね。楽しくなってきたのも束の間で、もうテスト！
中間考査がなかった分
一回のテストで1学期の成績が決まるって言われた
中学と違って赤点とか留年があるって、
先生たちがいっぱい脅してくる
進級する為に居残って沢山勉強した。
進級できたけれど君とクラスが離れるのはなんだか寂しいね。

自主活

クラス対抗で頑張った球技大会
どの対戦も白熱して盛り上がった
大玉転がしは思ってたよりも玉が重くてびっくりした
でも動かしはじめたら止まらなくなって焦った
ローラースケートのパフォーマンス
急に出てきたと思ったらキレイキレイのダンスでかっこよかった
舞台の上で響いた綺麗な歌声
バンドもダンスチームもとても上手で見惚れてた
まさかお笑いもあるなんて！ 想像以上に面白かった。
あの日、初めて学年の前で仕切った。
どうしたら楽しんでもらえるか、
どうしたら効率よく進むのか沢山考えた。
当日、障害物リレーで風船が足りなくなっちゃたりハプニング続出！
でもみんなが楽しそうにしているのを見て頑張った甲斐があった。
ありがとう。

修学旅行

行けるか不安だった沖縄修学旅行。
無事に当日を迎え、空港でみんなソワソワしていた。
離陸して街が小さく見えた時、
ようやく修学旅行の実感が湧いてきた。
初めての飛行機、心臓バクバクだった。
飛行機から見た海はキレイすぎてびっくり！
もう愛知県の海が見れなくなりそう。
一日目の平和学習。
沖縄の歴史について多くを学んだ。
ガマに入るのは怖かった。
ガマの中は真っ暗で、
当時使っていた食器などの残骸が散らばっていた。
ほんとうに人が過ごしていたんだと実感させられた。
ひめゆり平和祈念資料館で当時のことについて学んだ時には戦争の恐ろしさと厳しさを知った。
私たちは今まで平和な世の中に生まれてきたと思っていた。
でも現在も米軍基地の問題などで苦しめられている、
沖縄の人々がいる。
今なお沖縄の人々は戦い続けているのだと痛感した。
これを知った以上平和のために自分達に何ができるのか考えるべきだと思った。
そしてホテル
話したことのなかった子と同じ部屋になって心配だったけど、友達の普段と違う一面を知ることができて親しみを感じた。だから話しかけることができた。
勇気出した自分、頑張った！
二日目のコース別、
ジップラインで友達と大声を出した！
初めて沖縄の海に潜った。

透き通って色とりどりの魚が沢山見られた！
軽石イター！腕がちぎれそうになるくらい漕いだ。
サトウキビ刈るの疲れたー！
黒糖作るのも一苦労だったけど美味しかったー！
その後は伊江島に向かった。
伊江島、、、民泊、、、少し不安だった。
だけど、船から見えた旗を振る伊江島の人達を見て安心できた。
おばあさんの沖縄料理、、、量多かったなー！
初めて食べたソーキそば、サーターアンダギー、
何回もおかわりした。
友だちと行った夜のコンビニ、すごくワクワクした。
おじい、おばあがタッチューに連れて行ってくれた。
雨で濡れて急な階段は怖かった。
けど、海に囲まれた伊江島が一望できた。
たった一日の民泊。
何もかもが新鮮で楽しくて、あっという間に時間が過ぎた。
おじい、おばあが本当に優しく可愛かったなあ。
船の汽笛が鳴り、いってらっしゃいと叫ぶおじい、おばあを見て涙が出た
三日目の夜、初めてエイサーを見た。
沖縄の獅子舞が転がったり大きい口で囃んで来たりした。
みんなと過ごす最後の夜、
ホテルの窓から見る街の灯りの景色が綺麗だったなあ。
沖縄の思い出話、恋バナ、トランプ、お菓子パーティー
先生たちに見つからないように友達と夜更かしした。
そして最終日。
国際通りに行って沢山のお土産を買った！
ちんすこう、斬新なTシャツ、シーサーの置物、
見たことのないお土産を見るだけでテンション上がった！
アグー豚のステーキ、ブルーシールアイスも美味しかった！
この四日間、何をしても楽しかった。
セントレアで荷物を受け取ってみんなとバイバイした時、現実に引き戻された。
それからしばらく沖縄のことで頭が一杯だった。
コースを考えてくれた実行委員
クラ連、先生、おじい、おばあ、旅行会社の人
皆んなの協力で無事に修学旅行を終えることが出来た。
最高の思い出になった修学旅行。
また沖縄にいきたくないー！

オーストリア

すごく揺れた飛行機
十四時間もかかった
到着時間は夜中の12時
ホテルに着いた頃にはみんなぐったりしていた
ウィーンに着いて一日目
シェーンブルン宮殿を訪れた
モーツァルトがこの広くて煌びやかな場所で
実際にピアノを弾いていたかと思うと
モーツァルトのことをずっと身近に感じた
ウィーンの街並みはまるで映画の中にいるようだった
宮殿でウィーン少年合唱団の子たちが
授業を受けているところを見学した
天に響くような歌声に涙が出た
みんなと五泊も一緒にいて、いろんな話をして、
まるで卒業旅行みたいだった
沢山の音楽に触れてもっと音楽が好きになった

体育大会

体育大会頑張った君へ
高校初めての体育大会。
すごくワクワクして楽しみだった。
1年生の時は、河川敷でやったね。
棒引きの種目で、
引きずられてたのは棒じゃなくて、君だった。
リレーで転んで泥だらけになった君は、かっこよかったよ！
僕は色黒で焼けなかったけど、
君の顔にはきれいなマスクの跡が残っていた。
部活対抗リレー、みんな速くてびっくりした。
白熱してて、思わず釘付けになった。
群団のダンス、はじめて先輩と関わる機会だった
不安と怖さと、緊張でいっぱいだった。
だけど、先輩達が一から優しく教えてくれた。
先輩たちの熱意が伝わった。
団長を中心に後輩を引っ張っていく姿は、
頼り甲斐があった。
1年後、体育大会は中止になっちゃった。
せっかく出る種目も、選手も決めてやる気満々だったのになー。
うちのクラスリレー絶対勝つたのに残念だった悔しい。
最後の体育大会はガイシホールでできたよね！
どうやったら先輩みたいに上手くできるか分からなくて不安だった。
群団ダンスも考えないといけなくて、
頭パンクしそうだったの覚えてる。
皆の前で立って教えたりすることは初めてだった。
最初は練習も振り付けも衣装作りも
何もかも上手く行かなくて沢山悩んだ。
「か〜ら〜の〜」
ダンスチームの人たちは、部活終わり、近くの公園で、
みんなに教えるためのダンス動画を撮影してくれた
あの子はクラスTシャツを、素敵デザインしてくれた。
あの子達は三学年分の小道具を、時間をかけて、作ってくれた
盛り上げ上手の君はみんなに声をかけてくれた
いつも眠そうな君も朝早くから、練習してくれてた
大会前のあの子も居残って練習に参加してくれた
振り付けを教えていた私は、周りの人が踊ってくれないってイライラしてた。
揉め事も沢山した。
「なんであの子動かないの?」「なんで私だけ?」
内気な君が、前に出て雰囲気を変えてくれた。
練習に乗り気でなかったのに、本番間近で、追い上げを見せた。本番で、横にいる君の姿を見て、嬉しくなった。
最初は一人で抱え込もうとしていたけど、周りを見ると、みんなが自分たちの出来ることを進んでやってくれて、誰かに頼っていいんだって思えた。
みんなのおかげでいいものができた。
自分の群団が一番だって思えた。



僕は頼りない団長だったかもしれないけど、僕たちの群団は学校一立派な群団だって胸を張っている！

結果発表

ドゥルドゥルドゥルドゥル ダン!!

優勝は自分たちじゃなかった。

認めたくなかったけど、やっぱりすごかった。

自分たちと同じように、他の群団も一生懸命だったんだな。

だけどやっぱりこちらが優勝

文化祭

文化祭楽しかったね

毎日、朝から晩まで文化祭のことばかり考えてた。

私は文化祭リーダーになった。

自分の意見を伝えるとき

みんながどういう気持ちなのか分からなくて

声がふるえた。

みんなの機嫌を伺いながら準備を進めていたけれど、

だんだん準備がうまく回らなくなってきた。

自分が舞台監督を続けて良いのかどうか一人悩んだ。

間に合わなくてピンチの時に、

話したこともない子が「私それできるよ」と助けてくれた。

自分は一人だって思ってたけど、救われた。

今ではその子と喋れる友達になった。

快く協力してくれる子が沢山いることを知った。

堂々と自分の意見を言ってもいいんだと実感した。

私に自信をつけるきっかけを与えてくれたのが文化祭

リーダーが/言葉を選んで私たちに話をする。

私は、それでも動かなかった。

本番が近づくとつれて、

自分が何もしていないことに気まずさを覚えた。

ずっと、頑張ってくれている人がいたから、

自分も何かしようと思った。

学校でも家でも小道具などを作るようになった。

気づいたら

朝なんてことも沢山あった。でも全然辛くなかった。

みんなで最優秀賞を取ろうと誓ったから。

夏休みも練習して一緒に買い出しに行つて

途中壁にぶつかったけど励まし合いながら作り上げた。

文化祭があったからこそ仲間の大切さに気付かされた。

業者打ち合わせは緊張した。

大道具の大きさや音響のタイミング、

照明の種類などをきちんと決めてなくて怒られた。

リハーサルが終わったら、背景が全部壊れた。

直すのに夜までかかった

バタバタな状態で迎えた本番当日。

今までやってきた中で最高のパフォーマンスを披露できた！

舞台道具が壊れたり、

疲れてボロボロな状態でも死ぬ気でやりきった子もいた。

本当に大変だったけど楽しくて嬉しかった。

絶対に優勝できるとみんなが確信していた。

ジーニーのまま帰ったし

大道具運び忘れてたりとかもあったよね

当日発熱とか

セリフ飛んじやったし

カマキリも出てきたし

教室殺人現場とか

10分もオーバーしちゃったり

舞台上で担任がグルグルまわったり

椅子忘れて空気椅子で乗り切ったり

目玉にティッシュつめたり

常にカラオケ大会開催してたり

ケンティーギャン泣き事件は起きるし

毎回アドリブがでて新しいシーンが出来たりしたよね

就職試験と被って1週間前に急遽役交代したよね

メイクでお互いの顔を真っ白に塗り合っこして大笑い

だけど結果は他のクラス。

俺の中ではダントツでよかったんだよ！

ここまで信頼してくれてありがとう!!!

それを伝えた時自然と涙が出てきた

アカデミー賞はとれなかった。

クラスで一つの舞台を作った達成感は私にとって

輝く思い出になった

皆ありがとう！

演奏会

年に2回の演奏会と公開実技試験

舞台に立つ機会がたくさんあった。朝早くから放課後夜遅くまで

時間があればずっと練習していた

音合わせや、立ち位置の確認を何度もした。

演奏会の時は学年を超えて協力しながら作品を作った。

私たちはライバルだけど、

同じ志を持った仲間でもある

だから自分ももっと頑張ろうと思えたし

お互いに高め合える関係になれた

みんなのことが大好きです

進む道はそれぞれだけど

いつかまた音楽の世界で巡り会えますように

後輩へ

一年生のみんな。

君達には来年、後輩ができます。

一年生の君達は来年入ってくる子達の気持ちが一番わかると思います。

最初味わった緊張感、それを持ったのは君達だけじゃないです。

だからこそ、その初心を忘れずに後輩を同じ目線で引っ張って行って

ほしい。

次に、二年生のみんな。

来年のこの時期、卒業式を迎えます。

まだ一年もあるじゃん！。

と、思うかもしれないけど、あっという間に過ぎ去ります。

何をすることも、これが最後だということを意識して

高校生活を過ごしてほしい。

人とぶつかること

何をすればいいか、分からなくなること

自分の強みが、分からなくなること

もっと真剣に向き合えばよかった、と思うこと

理想をもったり、責任をおったり、何かをなそうとするとき、目標を見

失うこともありました。

困難に直面した時、助けを求めたら誰かがいる

差し伸べてくれる手に気がつけるように、

周りを見渡してみよう。

でも、一歩踏み出したからこそ、気づけたことでした。

悩んで、自分と、人と向き合ったときに気づけたことです。

高校の3年間、自分がやりたいことをやり通してほしい

きっと、あなたたちの、糧になります。

在校生構成詩

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます

今日は私たちが普段伝えられない、先輩への感謝の気持ちを伝えます。

入学してすぐの頃、私は、初めてのバス通学でバスを間違えないか不安でした。同じ中学の先輩に連絡したら、一緒に通学してくれることになりました。

「新しい友達ができたらその子といきな」と言ってくれたけど、本当は先輩と登校したかったです。

バスに乗っていたとき、事故が起きたことがありましたね。

一緒に乗っていたおばあさんが鼻から血を出してしまいました。

私はただ見ているだけ…。

けれど、先輩はすぐに「気分大丈夫ですか?」と声を掛けていました。

知らない人にも優しく助けられる先輩みたいになりたい!と思いました。

初めての体育祭。

ダンスの練習の時、動きが分からなくて質問したら、丁寧に教えてくれました。

3学年がなかなかひとつにならない時、団長が自分の気持ちを話してくれました。

本番ギリギリまで立ち位置の確認する姿。

緊張している人に優しく声をかける姿。

体育祭にかける思いの強さを感じました。

最後に皆でピースをして写真を撮ったときは、とても嬉しかったです。

先輩たちは私たちと一歳差なのを忘れるくらい大人でかっこよかったです。

夏休み中、文化祭の大道具が廊下にずらっと並んでいるのを見ました。

自分たちはまだまだ何もできていないのに、迫力のある絵が並んでいて驚きました。

先輩の演技からは、キャラクターの感情が直に伝わってきました。

音響も照明も全部自分たちで動かしていることは、衝撃でした。

アカデミーへかける思い、作品のクオリティ。

どれも自分たちとは比べものにならないくらい素晴らしくて3年生になったら、そんな演技を後輩に見せたいと思いました。

初めての公開実技試験の当日。

自分の出番を待っているとき、不安で震えていました。

先輩は「落ち着いて全力出してきな」と声をかけてくれました。

先輩も本番が近いのに私たちに声をかけてくれる姿を見て、とても尊敬しました。

入部すぐは、うまくいかないことだらけで、先生から怒られたこともありました。

そんなときに先輩は「大丈夫だよ」「自分が一年生の時も…」と励ましてくれました。ここから、楽しい部活が始まりました。

休憩時間におやつをかけて部員みんなで「せっさん」

「せっさん、ら！」

「ら…り…りんご！」

「せっさん、は！」

「は…ひ…ほうとう！」

「は? なにそれ、知らん」

忘れられないくらい楽しくて、お腹がよじれるくらい笑ったなあ

恋バナや普段のことをたくさん話すことができて



先輩たちの笑顔に何度も元気をもらいました。

高校に入って不安なことが多かったけど、先輩たちと一緒にいると、

すごく幸せでした。

舞台本番の日。

いつも笑顔な先輩が本番になると凛々しい顔に切り替わってとても

かっこよかったです。

負けたことのある学校と試合。

全力で挑んで勝てた！

試合終了の合図までの一分一秒を諦めないことの大切さを学びました。

大好きな先輩は、大きなけがをして最後の大会に出れるか分かりませ

ませんでした。必死にリハビリをして、ラストの試合。キャプテンとして

フル出場しました。

約十ヶ月、まともにプレイでなかったのに、

いつも誰かを励まして、チームのために動いてくれました。

先輩、ありがとうございました。

先輩が卒業したら、今まで一緒にしてきたことができなくなる……

本当に悲しいです。短い間、限られた機会の中で、先輩からたくさん

のことを学びました。

これからは、自分の行きたい道を、夢に向かって突き進んでください。

それぞれの進路先でも、先輩方が輝けますように…。

応援しています！

先生へ

同朋は個性的で生徒思いの先生が多かった。

『諸君、自由は自分を律することからである』

そんな先生とは朝身だしなみでバトルを繰り返した。

先生は強敵だった

『諦めたらそこで終わりだよ』とまるでスラムダングの安西先生みたいな熱血教師に何回も背中を押されて三年間部活を続けられた。

部活、文化祭、自主活動日と大事な選択をするとき先生は、『好きな

ようにやれ! 責任は俺が取る。』とってくれた。一生ついていきます!!

自分でもわかるほどわがままで手のかかる生徒だった。

でも見捨てずに接してくれた。

夢を先生に語った時、

『なるようになる』とってくれて自信がついた。

私が夢を叶えた時一番最初に先生に報告するんだ。

とっくに定時すぎてるのに、

わたしのために職員室前で必死に勉強を教えてくれた。

緊張で押し潰されそうな私をみて

強く背中を叩いて『大丈夫』と言ってくれた。

そのおかげで気合が入って最高のパフォーマンスができた。

僕のいい所ダメな所をしっかりと教えてくれた。

私の成績が上がると一緒に喜んでくれた。

次のステージでも先生と沢山話したことは忘れない。

私は私らしく、進んでいく。

三年間ありがとうございました!

三年間ありがとうございました!

三年間ありがとうございました!

三年間ありがとうございました!



部活

前日の練習でうまくいかなかった
点が決められない、思った通りのプレーができない
「ちゃんとやれよ」って言われるけど、
サボっているんじゃないってイライラした
けど、次の日になったら、
またいつも通り「おはよう」から始まる
文化祭当日は大雨。
あんなにいっぱい考えてケンカもして練習したのにと悔しくなった。
でも最後は自分達の意味でステージに立った。
みんなが濡れながら名前を呼んでくれた。
最後の試合、ゲームに出ないチームメイトも
まるでプレーをしている一員のように応援してくれた。
思いもよらない負け方をした。
申し訳ない気持ち、悔しい気持ち、これで引退だという切なさ、
いろんな気持ちが混ざって涙が出た。
1500メートルを走る朝練はきつかった。
そのあと、朝のSTまで階段ダッシュ。
授業中はずーっと睡魔と戦っていた。
文化祭の作品制作、見てもらえたことが良かった、感想を聞いたときは
作ってよかった、描いてよかった、居残りしてまで頑張った甲斐があった
という思いになった
自分達で練習メニューを考えなくてはいけなくて
こんなので大丈夫かと不安になった、意見の食い違いがあって対立もした
「私がいる意味ってあるのかな…」
誰にでもできることをしている気がする
自分だからできることを見つけたかった
選手たちの悩みを見てきて
かけるかどうか迷った言葉もあった
でも自分なりのベストを尽くした
上手くいったとき
試合に勝ったとき
選手達からありがとうって言われたとき
私も自分のことのように嬉しかった
僕にとって部活動の仲間は高校生活そのものだ。
朝一番に会うのは、部活のメンバー、
授業でペアを組むときや昼食の時間も集まって食べて、
放課後一緒に寄り道をして帰った。
部活が面倒くさくなったときはサボって、
バレたときには一緒になって怒られた。
時には意見の食い違いで喧嘩するけど、
結局次の日には笑いあっていた
怖がって、良い選択ができないこともあった。
どうして自分だけって思うこともあった
自分を認めてくれる
自分を受け入れてくれる
自分も頑張ろうって思わせてくれる
ここでできた仲間は一生の宝物だ。

進路

私は2年生の時に先輩達から早く勉強始めた方がいいとアドバイスをし
つこくされていた
私にはそれが鬱陶しかった
三年生になってから指定校を取りたくて先生に相談した。
同じ学校に行きたい人が他にもいるらしい急に焦った
もっと成績あげないと…
1学期のテストは死ぬ気でやった
指定校が決まった

一気に気が抜けた、結果も合格だった
私は後輩に勉強した方がいいと言っていた
気がつけば先輩と同じ事をしてた
初めはどこかの大学に入れば良いと思っていた。
でも気軽に行ったオープンキャンパスで
「こじかない」と思った
すぐ勉強をはじめた
そして入試、結果は不合格
でもこの大学に行きたかった
次の試験に向けて四六時中、勉強した
受けるのは結局一人
見えない自分との戦い
周りのすごい人達に負けにくいやらなきゃいけない
二学期が始まって休み時間ずっと勉強していた
周りの人達が全員敵に見えた
だけど陰ながら支えてくれる人もいた
いよいよ迎えた受験当日
緊張で気が狂いそうだったけど自信を持って試験にのぞめた
合格発表までドキドキで授業に集中出来なかった
授業後、スマホで合否の結果をみていた
恐る恐る画面を見た君は笑顔で駆け寄ってきてハイタッチ♪

家族

私を育ててくれた家族へ
俺を生んで十八年間大切に育ててくれてありがとう。
朝早く起きてお弁当作って、仕事に行き、帰ってきたらお風呂や洗濯、晩
御飯の準備、それを毎日続けている。
なんでこんなにも頑張れるの？
俺だったら三日ももたないよ。
なのに何でも頼りっぱなしで任せている
本当は心から感謝しているのに
恥ずかしくて言葉にして伝えられない、
それどころか自分が辛い時、イラついた時
強く当たって悲しませた、
それでも次の日にはいつも通り接してくれた。
きっと俺にはわからない苦労がたくさんあったと思う。
だから卒業してからも
全力で勉強してなりたいものになって、
自立した俺を見せて安心させるよ
私のために毎日頑張ってくれてありがとう。
仕事が忙しくても予定が合えば買い物に連れて行ってくれた。
ちょっとしたプレゼントでも大喜びしてくれた。
朝早くから仕事に出て帰ってきても
すぐ寝ちゃうからあまり話せないけど、
楽しく学校生活を過ごすことが出来たし、
私のやりたい道に進むことが出来ました。
いつまで経っても私はお父さんの娘です。
高校生活でたくさん成長しました。
これからも私の事を見守っててください。
私が生まれたときたくさん悩んで決めてくれた名前
今までもそしてこれからも
誇りに思っ大切にしていきます。
二十歳になったら、お父さんの大好きなお酒をプレゼントするから一緒
に飲もうね。
いつまでもかっこいいお父さんでいてください！
高校でいろんな経験をして自分でも成長できたと思えました。
いつもいつも心の支えになっていました。
自分らしくいられたのは、家族のおかげです。
改めて18年間大切に育ててくれてありがとう。

自分へ

公立を落ちて同朋に来た。
でも今は、そんなことどうでもよくて、
ここで青春できたことが何よりの正解。
充実した三年間だった。
本音で話せる友達に出会えて、先生と家族にも支えられて
自分には勿体無いくらいだった。
勉強もそこそこに、沢山遊んで青春してた。
いろんな失敗をして、自分の未熟さを知った。

でも、その経験が必要だったんだって、今なら思える。
「自分はこうなりたい」
「自分は自分らしくていいんだ」って、
全然反対のことだけど、本当にそう思ってる。
この三年間大きく成長した。
部活や勉強だけでなく
自分の意見の伝え方や相手の気持ちを理解する力、
困難に直面した時どう解決するのか、
考え方だって大きく変わった。
自分の選んだ道が正解だと胸を張って言える生き方をしたい

合唱「正解」

この先に出会うどんな友とも
分かち合えない秘密を共にした
それなのにたったひとりの
「ごめんね」だけ
やけに遠くで言えなかったり

明日も会うのになぜか僕は
眠い眼こすり 夜通しバカ話
明るる日 案の定 机並べて
居眠りして 怒られてるのに笑えてきて

理屈に合わないことを
どれだけやれるかが青春だとも
どこかで僕ら思っていたのかな

ああ 答えがある問いばかりを
教わってきたよ そのせいだろうか
僕たちが知れたかったのは
C CCいつも正解などまだ銀河にもない

一番大切な君と 仲直りの仕方
大好きなあの子の 心の振り向かせ方
なにないつ見えない 僕らの未来だから
答えがすでにある
問いなんかに用などはない

あなたとはじめて怒鳴り合った日
あとで聞いたよ 君は笑っていたと
想いの伝え方がわからない
僕の心 君は無理矢理こじ開けたの
ああ 答えがある問いばかりを
教わってきたよ だけど明日からは
僕だけの正解をいざ
探しにゆくん だ また逢う日まで

次の空欄に当てはまる言葉を
書き入れなさい このでの最後の問い

「君のいない 明日からの日々を

僕は／私は きっと □□□□」

制限時間は あなたのこれからの人生
解答用紙は あなたのこれからの人生
答え合わせの 時に私はもういない
だから 採点基準は
あなたのこれからの人生

「よーい、はじめ」

将来の自分へ

友達、先生、家族と沢山の人に支えられて
高校生活三年間を過ごした。
何度壁にぶつかって挫けそうになっても
「超えられない壁はない」という言葉を大切に
沢山のことに挑戦して欲しい。
問1「毎日楽しんでますか」
問2「夢叶えてますか」

問3「自分らしく過ごしてますか」
問4「大切な人はいますか」
問5「自分にとっての正解とは何ですか」
答5「自分の選んだ道を全部正解にしている!!」
僕たちはこれからもっと成長する。
その中で壁にぶつかり悩むことも沢山あるだろう。
落ち込み挫けそうな時でも
自分を信じて前へ進む。
僕たちなら大丈夫。



学校長式辞

3年生の皆さん、卒業おめでとう。
中庭の河津桜が、まだ少ないですが咲き始めました。卒業式までに咲いてくれるといいと3学期に入ってからいつも眺めていましたが、何とか間に合いました。私たちの意思とは全く関係なく季節は巡り、花は咲きます。それでも、なんだか桜も皆さんの門出を祝ってくれているような気がします。

本日この卒業式にご出席いただきました保護者の皆様には、ご卒業を心よりお慶び申し上げますとともに、この3年間一方ならぬご協力をいただきましたこと、高い壇からではありますが御礼申し上げます。今後も変わらず同朋高校をご支援いただきますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さんは今、高校3年間の様々なことを思い出しながらここに座っているのではないかと思います。入学当初は3年という歳月を、長くて遠い道のりに感じたでしょう。しかしこうしてゴールを迎えてみると、ほんの一瞬の出来事であったように思えてくるのではないのでしょうか。

昨日の朝、正門のところで登校してくる皆さんに挨拶をしながら、3年生の皆さんには、こうして正門で挨拶することも、リボンやネクタイを注意することも、「ほら、スカート」と言うことも、もうないんだなあとしみじみ思いました。そして同時に、おととしの初夏、ようやく登校を始めた皆さんに「おはよう」と挨拶できたことがとても嬉しかったことを思い出しました。

コロナに翻弄された3年間でした。コロナの発生とともに中学を卒業し、入学式の翌日から学校は休校。学校が再開しても、「密を作らない」



「食事は黙食で」「ソーシャルディスタンスを保て」「マスクをして」そんなさまざまな制限がある中でも、精いっぱい、高校生活を送る姿を見てきました。2年生の時には文化祭も体育大会も中止となり、脈々と受け継がれてきた同朋高校の伝統が途切れるかと思われました。手探りでとても苦しかったと思いますが、皆さんは今年度見事に、これから受け継がれていくであろう新たな伝統を作り上げてくれました。この卒業式の場に、2年生が参加して皆さんの姿を見せられているということも、同朋高校にとっては大きな希望です。

この3年間の生活こそが皆さんのかけがえのない宝物であるということ、これからいくつものスタートとゴールを迎えるときに気付くことになると思います。

もう2人とも大きくなってしまったので、今は開くこともほとんどなくなってしまいましたが、私の子どもが小さかった頃、読んであげていた大好きな絵本があります。「おおきくなるっていいこと」という絵本です。一部を抜粋して紹介します。

おおきくなるっていいことは
ようふくが ちいさくなるってこと
おおきくなるっていいことは
あたらしい はが
はえてくるってこと

おおきくなるっていいことは
まえより たかいところに
のぼれるってこと
おおきくなるっていいことは
たかいところから
とびおられるってこと
おおきくなるっていいことは
それもそうだけど
とびおっても だいじょうぶかどうか
かんがえられるってことも
おおきくなるっていいこと

おおきくなるっていいことは
おもしろいことが
どんどん みつけられるってこと

おおきくなるっていいことは
じぶんより ちいさなひとが
おおくなるってこと
おおきくなるっていいことは
ちいさなひとに
やさしくなれるってこと
おおきくなるっていいことは
そういうこと

皆さん、つくづく、立派に、おおきくなりました。高校生の卒業式に絵本はふさわしくないですか？ それでもそんな少しづつの成長の先に今の皆さんがいます。大人でも、おおきくなる、成長するというのはどういうことか考えてみるきっかけになる絵本です。

おおきくなるっていいことは
自分がこれを言うこと、することで相手がどのように思うだろうかということが考えられるようになること。
おおきくなるっていいことは
自分と考え方が違う相手とも、怒鳴りあったりせずに、お互いに合意できる点を探っていくようになること。
おおきくなるっていいことは
自分がやりたいことを見つけ、それをするための道を見つけられること。そしてその道を進むための努力を続けられること。
おおきくなるっていいことは
みんなのために、世の中のために、自分が何ができるかを考えられるようになること。

文化祭の準備でぶつかり合ったこと、進路で悩んだこと、部活動に全身全霊で取り組んだこと、同朋和敬の精神を大切にしながら同朋高校で過ごした一日一日、一瞬一瞬が、皆さんの成長につながっています。

日本語では「卒業」と訳されるGraduation、動詞の形だとGraduateになりますが、この単語には「終える」とか「出ていく」という意味はありません。グレードが上がる、つまり次の段階に進む、レベルが上がるという意味なのです。

皆さんは本日卒業の日を迎え、明日からは「高校時代」というステージから次のステージへと歩みを進めていきます。そのステージとなる現代の社会は、「予測が困難な時代」とよく言われます。皆さんは、さまざまな困難や課題に直面しながらも学び続け、成長し続けてきました。答えの存在しない問いを立て、正解を探ってきたその努力や精神力、そして人間力は、きっとこの予測が困難な社会で必要とされる力となるでしょう。

思い切ってぶつかって行ってください。卒業生の皆さん一人ひとりが、それぞれの世界に向けて力強く旅立ち、その前途が洋々たることを心から願っています。

私の話を先ほどの絵本の最後の言葉で締めくくります。

またひとつ おおきくなった
おめでとう みんな

以上で式辞といたします。

同朋高等学校長 滝 敏行

来賓祝辞

卒業生の皆さん、本日のご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆さま、お子様が立派に成長され、今日この日を迎えられました事を心よりお祝い申し上げます。

そして、校長先生をはじめ、諸先生方におかれましては、子どもたちを、温かく、時には厳しく、また、根気よくこれまで導いてくださいました事を心よりお礼申し上げます。

ありがとうございます。

卒業生の皆さん。

本日、卒業式という節目の日を迎えました。

同朋高校で過ごした3年間は振り返り、今、何を思いますか。

皆さんが入学した頃、新型コロナウイルス感染症が流行りはじめ、世の中が大変な時を迎えました。「高校生になったら、こんなことをやってみたいな」「新しい友だちもたくさん作りたいな」そんな、ワクワクした期待とは異なる環境へと大きく変わりました。

まさに、「大変な時」とは、「大きく変わる時」を高校3年間で皆さんは体感しました。

高校生活、いわば青春と言える楽しみが、いろいろな制限で叶わないこともありましたが。

楽しい日ばかりでなく、不安や孤独を感じて泣ける日、自己表現が上手くできなくて悩む日、目標を見失ってしまい、これからどうしよう、と、苦しくなる日もあったと思います。

それでも、皆さんは、前へ前へと歩みを進め、今日を迎えました。

時には足踏みをしているだけで、全然前に進んでいないと感じる日も、実は、ほんのわずかでも、ちゃんと前に進んでいました。同朋高校の先生方がいろいろな選択肢の梯子を掛けてくださり、皆さんが自分で考え、自分で選ぶ力を身につけ、登ってきました。決して、こうしなさいという梯子ではなく、「これがいい」と自分で選べる梯子でした。

心と体の成長、思考の変化、寄り添ってくださる先生と共に、皆さんも歩んだ足跡があつてこそ、今日という日があると思います。

これからも、思いがけない苦難が予告なく度々訪れると思います。

ですが、人には順応する力、乗り越える力、切り拓く力、皆さんには、生まれ持った、生きる力が備わっています。

苦しいときこそ、矢印を自分に向け、自分と向き合い、自分を信じて、自分らしく。

人生を楽しむチャレンジャーであって欲しいと願います。

2023年、春。新たな第一歩を笑顔で踏み出してください。

最後になりますが、保護者の皆様におかれましては、PTA活動に惜しみないご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

本日はご卒業おめでとうございます。

以上を持ちまして、私からの祝辞といたします。

令和5年2月18日 同朋高等学校PTA会長 竹本 実花



保護者感謝の言葉

温かな春の訪れを感じる、この良き日に、このような素晴らしい卒業式を挙行していただきましたことを、校長先生を初め、諸先生方に保護者一同厚くお礼申し上げます。

ご来賓の皆様にいただきました、心温まるお祝いの言葉や、激励の言葉は、卒業する子どもたちの胸に深く刻まれたことと思います。

心より感謝いたします。

僭越ではございますが、卒業生の保護者を代表し、お礼を述べさせていただきます。

思い起こせば3年前、コロナの影響で入学式は別々、長い休み、分散登校と異例のスタートでした。先の見えない状況の中、それでも先生方の工夫や努力によりたくさんの経験をさせていただきました。

この3年間で子どもたちは我慢の中、正解のないさまざまな困難をたくさん乗り越えてきました。その中で勉強はもちろん、人間力も学んできました。先生方は根気強く見守り子どもたちが自立し、一人前になれるように導いてくださいました。感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

この感謝の気持ちを込めて、父母合唱を計画しました。実は1年生の頃からの計画で今年定年される302担任の柘植先生の熱い思いで、ぜひ卒業式で父母合唱をしたいから、久志さん手伝ってとお願いしていただきました。

ギリギリまで会場で歌う準備してしていましたが、コロナの影響で急遽、有志で動画を作りました。そしてまた、政府の意向がかわり、マスク着用なら

今日会場で声を出せるということなので、ぜひ皆さんも一緒に歌ってください。歌詞は式次第に記載させていただいています。画面にも出てきます。

そして、卒業生の皆さん。先ほどの合唱構成詩とても感動しました。素晴らしいかったです。これから人生で悩んだり、思い通りに行かないことがたくさんあると思います。嫌になったり自分には何にもないと思う時があるかもしれません。だけど、そんな時はこの学校で学んだことを思い出してください。

どんな時も、答えは自分の中にあります。

自分の道は自分で決めて、思い通りの人生を笑顔で生きてください。この歌にもあるように、たくさんの出会いに感謝して、自分を、そしていのちを、大切にしてください。

それでは父母合唱でいのちの歌、です。

～動画～

私たち保護者にとっても子どもを通してたくさんの思い出を作ることができました。今まで暖かく見守ってくださった先生方、ありがとうございました。

私事で恐縮ですが、私自身同朋高校の卒業生です。20年後に娘の卒業式でここに立つことは想像もしてませんでした。とても光栄に誇りに思っています。先生方のお陰様で今の私、そして娘があります。ありがとうございました！最後に、同朋高校の益々のご発展と、先生方のご健康とご多幸を心より祈念いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和5年2月18日 保護者代表 久志 香緒里

卒業式感想

卒業式に参加して抱いた新たな思い

卒業式に初めて出席して、心に響くことがたくさんありました。特にスライドショーと卒業生の合唱がとても良かったです。笑いあり、涙ありの式でした。

卒業生は3年間コロナでの日々で、辛い思いをたくさんしていたと思います。行事がなくなったり、様々なことに制限があって、思い出も例年に比べて少なかったはず。しかし体育大会や文化祭の写真は、マスクをしていてもその下の笑顔が伝わるほど楽しそうな姿でした。高校生は本当にあつという間ですが、その短い期間で一生の思い出と言えるほどの濃い期間なので、振り返ると染みるものがあると思います。私も沖縄の写真やクラスTシャツの写真を見ると、懐かしくて涙が出そうになります。

合唱では生歌なので、直接みんなの声が聞こえてきれいなハモりに感動しました。歌っている顔つきが格好良くて、自分たちもこんな風に歌いたいと強く思いました。合唱は心が一つになることだと改めて感じました。

勉強ばかりでしんどい1年になるかもしれませんが、最後は楽しくて心に残る高校生活にしたいので、勉強はもちろん行事では思いっきり楽しんで充実した1年間にしたいです。高校2年生でいられるのも残り1ヶ月ほど。卒業まではまだあるかもしれませんが、高校2年生という楽しい思い出いっぱいな日々は終わってしまいます。悩んだときに助けてくれたり、何かで失敗したときに慰めてくれたり、本当に大切な友達ができました。私も友達を励ましたり、話を聞いてあげたりと助け合えたと思います。そんな日々で感謝して、大人になって高校生活を思い出して笑顔になれば嬉しいです。

最後に来年度の卒業式で次につなぐ、最高の卒業式にしたいと強く思いました。在校生のみんな、先生、家族を感動させる、そんな卒業式にできたらいいと思います。

202 竹田 蘭(あま市立美和中学校出身)



各種表彰者

- | | | | |
|------------|---------------------------|-------------|--------------------------|
| 愛知県知事賞 | 309 鹿野 彩織 (名古屋市立天神山中学校出身) | 愛知県産業教育振興会賞 | 314 坂本 美智瑠 (大治町立大治中学校出身) |
| 名古屋市長賞 | 315 伊東 紅佳 (安城市立篠目中学校出身) | 全商協合理事長賞 | 313 安永 千弥帆 (知多市立知多中学校出身) |
| 日私中高連会長賞 | 301 原田 絹夏 (名古屋市立富士中学校出身) | 愛知県商業教育振興会賞 | 313 神谷 茉奈 (愛西市立佐屋中学校出身) |
| 愛知県私学協会賞 | 314 水谷 朱里 (小牧市立応時中学校出身) | 私学協会優良生徒 | 304 安井 健人 (大治町立大治中学校出身) |
| 産業教育振興中央会賞 | 313 田中 里歩 (名古屋市立港北中学校出身) | 高校生新聞社賞 | 305 福留 斗生 (名古屋市立宝神中学校出身) |

卒業生へのメッセージ



- 101 光る兆し
- 102 Go!!
- 103 その一歩が道となる
- 104 常笑 常勝
- 105 やさしくしてくれてありがとう。とってもすてきな先輩方 これからも頑張ってください!

- 106 進路ってな 無限にあんねん
- 107 卒業幸せすぎだろ!
- 108 栄光あれ!!
- 109 幸あれ! ~ふりそぐ日々はキセキ~

- 110 無限大
- 111 謝辞
- 112 初志貫徹
- 113 あんたらが一番華あるよ
- 114 ありがとうございます(感謝)

- 201 唯一無二
- 202 踏ん張れ!
- 203 人生を遊べ
- 204 走り出せ
- 205 私は最強
- 206 人生 楽しんだもん勝ち
- 207 羽ばたけ
- 208 ブラボー

- 209 諦めたらそこで試合終了だよ
- 210 粒粒辛苦
- 211 37.5℃が平熱 (ちょっと熱いくらいがちょうどいい)

- 212 未来へ兔飛び
- 213 感謝×513 (感謝3年生513人に向けて)

- 214 Danke schon(ありがとう)

- 柔道部 愛
- 剣道部 不動心
- 硬式野球部 我行精進 忍終不悔
- 陸上競技部 飛躍
- サッカー部 真善美
- 男子ソフト部 いつかまた会えたら!!! もう一度仲間と呼んでくれますか!!!!?

- 女子ソフト部 万里一空
- ハンドボール部 粉骨碎身
- 女子テニス部 好きなことに夢中になれる
- 男子バスケ部 同朋和敬
- 女子バスケ部 疾風迅雷
- 男子バレー部 頑バレー
- 女子バレー部 明るい性格でりしくて がんばる姿ととだえぬ笑顔が うんと大好きです!

- バドミントン部 打ち上げろ! 戻ってくるな! 振り返るな! もう心配ない... 貴様らはもう立派なジャトルだ!!

- バトン部 All the best for the bright future ahead of you!!

- 卓球部 サクラ咲け
- ラグビー部 辛い日々 一つのトライで幸せ満開

- ダンス部 DDC Forever

- 女子蹴球部 切磋琢磨
- 釣り同好会 魚と会話出来れば一人前
- 吹奏楽部 Brillante
- 情報処理部 君が為桜咲く
- 演劇部 いぬばしろう ~キャットウォークを添えて~

- 美術部 自分色に染めろ
- 写真部 カメラはいつも思い出を残す
- 茶道部 和敬静寂
- 書道部 前程万里 未来は可能性に満ちている

- 漫画研究部 生き様で後悔するな
- 料理研究部 頑張れ
- 合唱部 叶えたい未来 あの日の自分へ
- フォークソング部 NO MUSIC NO LIFE
- 自然哲学研究会 情熱は生き物すべての魅力
- 高フェス 学びながら行動し、行動しながら学ぶ

- 同窓会 Get your future 迷ったらここに戻ってこい

- 父母懇 心
- 食堂 祝 (祝卒業 からあげの味を忘れないで)
- 保護者 あなたは あなたで あればいい
- 教職員 信じた道を自分らしく

1年生 自主活動日 1年生最後の自主活動日

1年生最後の自主活動日は、校内全域を使った「謎解きゲーム」と体育館で「お絵描きリレー」と「ビンゴ」を実施しました。

今回の企画を決めるにあたって、「全員が楽しめるものにする」という目標を立てました。1学期と2学期は運動系の企画だったために、運動が苦手な生徒や車いすの子があまり参加できなかったことから、生徒からこの目標が発案されました。

謎解きゲームは、校内全体になぞなぞやクイズを設置し、参加生徒はiPadを持ち歩きながらMicrosoft Formsで作成された答案サイトを使って解答しました。体育館企画ではiPadを使ってグループで絵を描き、ビンゴでは数字がひとつひとつコールされるたびに会場が盛り上がりました。

今までにない試みばかりでしたが、クラ連生徒の綿密な計画や、バラエティに富んだ作問、参加生徒の作った温かい雰囲気により、多くの笑顔があふれる日となりました。「全員が楽しめるものにする」という目標を生徒自身で達成し、また彼らが一步成長できた日になったと思います。

1年生 クラ連担当教員 佐々木 寛斗



2年生 自主活動日 3年生を目指して

私たち2年生は、自主活動日で運動会をしました。今まで私はクラ連の人たちが作った企画をやる側でしたが、今回初めてクラ連として企画を作る側となり、今までとはまったく違う自主活動日になりました。

企画の内容を決めていく上で、学年全員、一人ひとりが「自主性」を持つことを目標の中心にして、時間や内容を決めました。企画の話をする時は、多くの人を楽しませるといふ一番大切なことが抜けてしまったり、話し合いが上手くまとまらなかったりして、楽しかったけど苦しい時もありました。

当初は屋外の人工芝でやる予定でしたが、当日は雨で、体育館での実施になりました。クラ連内でのうち合わせ不足で慌てる場面や、「自主性」という目標を意識できなかった場面もありましたが、クラスごとに個性の出た応援や、全体で盛り上がった部分もありました。

この自主活動日を、私たち一人ひとりが最高学年となる自覚を持つきっかけにして、今後の学校生活を過ごせたらと思います。

207 岩瀬 綾華(名古屋市立黄金中学校出身)



2023年度 合格体験記

合格 名城大学 理工学部 数学科

私は、高校に入学してから二つの目標を決めました。①一生涯の友人をつくること、②受験勉強を頑張って、第一志望の大学に合格すること。

①の友人については、通常クラス・土特クラス・硬式テニス部の三か所で見つけようと思いました。私の性格は積極的に行動できるタイプではありませんが、高校での良い出会いが受験にもつながると思いました。実際その後、大学という目標に向けて頑張る中、一生の友を見つけることができたのは、今後の人生にとって凄いことだと感じています。

②の勉強に関しては、土特クラスの授業は内容も難しく、通常クラスとは違い宿題もたくさん出ました。2年間友人と励まし合いなが

普通科 村上 俊成 (名古屋市立丸の内中学校出身)

ら続けられた日々はとても充実していました。

高2の夏以降からは本格的に塾にも入り、自分の好きな数学の道へ進みたいという気持ちを大切に、気持ちを切り替えました。毎日、学校と塾の往復で疲れていましたが、高3の春までは部活動に行きました。今思うと、この学年はコロナから始まった3年間でいろいろな制限があり、できなかったこともありましたが、担任の先生、進路指導の先生方が親身に相談に乗ってくれたり、早い段階で目標を決められたことがよかったです。

私自身にとってかけがいのない友人との出会いがあったからこそ勉強も頑張ることができ、高校入学時の目標を達成することができました。

合格 愛知大学 経営学部 会計ファイナンス学科

私は、進路やさまざまなことにおいて「情報収集」が大切だと考えています。一般受験で商業科の私が合格を掴み取ることは茨の道です。そのため、有利になるような受験方法を十分に調べました。

私は、家の事情で高校2年生の夏まで就職希望でした。ただ、私は大学生活に漠然とした憧れを抱いていました。両親にそれとなく伝えると当然のように反対されました。それでも諦められなかったので、何度も何度も根気強く説得しました。不穏な空気の中を漂っていましたが、条件を達成すれば進学を認めてもらえることになりました。それは、「2年生が終わるまでに日商簿記2級に合格することでした。しかし、これを達成するには問題点が2つありました。1つは、そもそも私が簿記コースに所属していないこと、もう1つは、学校では日商簿記2級の授業はないことです。これは、私に独学で合格するのは難しいだろうと考えた末に出した条件だとすぐに気付きました。ですが、次の日には行動に移しました。何度もやめたい友達と遊

商業科 安永 千帆弥 (知多市立知多中学校出身)

びたいと思いながら1人で闘っていました。やっとの思いで2月に合格することができ、進学することを認めてもらいました。

私は、国公立大学を第1志望にし、受験勉強に切り替えました。商業科の私でも有利になる受験方法を何日もかけて探し、第2志望、第3志望を決めていきました。結論からいえば、私は高校3年生の夏に進路変更をし、国公立大学の受験をやめました。オープンキャンパスに行って私立大学に惹かれたからです。受験勉強では、特に現代文の成績が伸びず悩んでいました。担任の先生からは「正しい努力をしなさい」と言われ、この言葉を胸に刻み努力しました。その甲斐あって、受験本番1ヵ月前に成績が急上昇しました。今までやってきたことは無駄じゃなかったんだと救われました。努力が報われ、私は第1志望の大学に合格することができました。進路やさまざまな場面において、情報収集は大切です。受験応援しています。

合格 愛知教育大学 学校教員養成課程 義務教育専攻 音楽専修

私が高校に入学した頃は、自分が愛知教育大学を受験するなんて思ってもいませんでした。実際、2年生の夏までは、音楽大学を受験するつもりでした。しかし、高校生活の中で教師になりたいという夢が生まれ、教育を学んでみたいと思いました。県内に愛知教育大学があることはもちろん知っていましたが、国立だし共通テストを受けなければならない。しかも、音楽科にいと学ぶ機会のない科目での受験があったので、この大学に入るのは厳しいと思い諦めていました。しかし、受験方法について調べてみると、自分が知らなかったさまざまな手段が存在していました。私は高校三年間、普通科に通っている高校生と比べたら普通科の勉強はできていません。しかし、その代わりにコンサートやコンクールに参加したり、資格を取得したりとさまざまな経験をしてきました。それが強みとなる総合型選抜という受験方法が大学には存在していました。それでも、私にとって愛知教育大学への受験はチャレンジでした。しかし、挑戦してみないと落ちるかなんてわからない。挑戦すらすらと諦めてしまうのは勿体無いのではないかな。落ちていいから受験してみよう。と思い受験を決意しました。

音楽科 伊東 紅佳 (安城市立篠目中学校出身)

はなかったのですが、自己アピールのための書類を夏休み中ずっと書いていました。自分の人生を振り返りながら、今まで自分がしてきた活動を書き出し、どのような思いでやってきたのかを思い出しながら、自分の将来についても考えていきました。今までの人生の中で一番自分自身と見つめあった期間だったと思います。その書類を作り上げている間に、大学に受かりたい、教師になりたいという夢がどんどん大きく膨れ上がっていきました。そして奇跡的に合格することができました。

私が受験で大切だと思ったのは、自分にあった受験方法を見つけることです。私には、自分の今までとこれからを精一杯アピールすることができる総合型選抜があっただけです。この受験方法を知らなかったら私はこの大学を受験していないと思いますし、合格することもできていなかったと思います。愛知教育大学に入学したいと思った時に、高校で音楽科に絞らず、普通科の高校に行っておけばよかったかもしれないと少し後悔したこともあります。しかし今は、音楽科にいたことで大好きな音楽をたくさん学びながら、さまざまな経験をすることができよかったですと感じています。

受験準備はものすごく大変でした。たくさん勉強をするということ



2022年 音楽科2年 修学旅行 in Austria

期待と不安の修学旅行

214 杉本 蒼弥 (名古屋市立港明中学校出身)

修学旅行の準備をしている段階から楽しみな気持ちと、言語の違う国で5日間も無事に過ごせるだろうかという不安を繰り返し抱きながら当日を迎えました。

初めての海外旅行で、飛行機に乗り、緊張とワクワクが入り混じりました。いざ搭乗。そして離陸。飛行機の加速に圧倒され、ドキドキが止まりませんでした。機内食もおいしく、日付変更線を越えたり、凍った海の上を通過したり、途中、乱気流に乗って揺れが激しく不安になる時もありましたが、無事にミュンヘン空港に到着し、少しホッとしました。

教会の鐘の音色、モーツァルトの生家、マウトハウゼン強制収容所、ウィーン少年合唱団、オペレッタ観劇など、この修学旅行ではたくさんの方に触れ、学びました。自由行動では、多少のトラブルはありましたが、カタコトの英語で何とかコミュニケーションをとり、買い物や昼食をすることもできました。また、ほかの国々にも行ってみたいと思います。

オペレッタを観劇して

214 黒瀬 一葉 (名古屋市立筑瀬中学校出身)

オーストリア修学旅行では、自分の演奏に対するモチベーションを高められた場所がいくつかありました。中でもベートーヴェンの家やオペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」が印象的でした。事前学習で見た映像のマリツァももちろん素晴らしかったのですが、劇場で観た生のマリツァに圧倒されました。直に聴いているからこそその迫力と物語への没入感が比にならないほど増していることに、とても感動しました。同じメロディーでも場面によって感情の表現が全く異なるマリツァの歌声に感激しました。

この一週間のオーストリア修学旅行で、貴重な体験をたくさん積み重ね、多くのことを吸収できたと思います。このキラキラした新しい知識をすぐにでも活かし、自分の技術向上につなげていきたいと思っています。

将来につながる貴重な経験(仮)

214 土井 七海 (あま市立七宝中学校出身)

高校入学前からずっと楽しみにしていた修学旅行。新型コロナウイルスの影響もあってオーストリアへ行けるのが心配でしたが、5泊7日の修学旅行を大きなトラブルなく、無事に終えることができたので安心しました。

オーストリアの街並みは日本と比べて背の高い建物が多く、音楽家たちの銅像もいたるところにあり、まるで絵本の中の世界のような景色でした。ザルツブルクではモーツァルトの生家、ウィーンではベートーヴェンやシューベルトがかつて住んでいた家を訪れ、それぞれの作曲家について今までよりも深く知ることができました。私はベートーヴェンの曲をよく演奏するため、特にベートーヴェンについて知識が深められたことは興味深く、価値ある経験となりました。演奏技術や表現力は勿論ですが、作曲家の背景を理解することがよい演奏につながると思います。作曲家ゆかりの地を訪れることは、将来につながる貴重な経験であったと感じました。

平和を祈る響き

214 小島 健吾 (名古屋市立志賀中学校出身)

私たちは平和学習の一環として、マウトハウゼン強制収容所を訪れました。強制収容所の中は、広島平和記念公園よりも空気が重く、正直なところ吐き気がするほどに厳しい状況でした。収容されていた人々に対する虐待や仕打ちの跡を肌を感じるたび、考えたくないような光景が自然と浮かんできました。戦争が引き起こした悲劇と、その影響がどれだけ深く刻み込まれているかについて、身をもって理解できました。

マウトハウゼン内にある教会で歌った「ドナ・ノービス・バーチェム」は、とてもキレイに広がっていき、この世界がこれからも平和であることを願う声が教会の中を満たしました。もう二度と、このような独裁政権や施設がつかれないことを心から願っています。

修学旅行日程



- 1日目 中部空港→羽田空港→ミュンヘン空港
→バスでザルツブルクへ→ホテル
- 2日目 ザルツブルク音楽研修:ミラベル庭園、音楽祭会場、モーツァルトの生家、ノンベルク修道院などを見学
→旧市街で班行動→ホテルでディナー
- 3日目 モントゼー教会
→マウトハウゼン強制収容所にて平和学習
→ドナウ川河畔で昼食→ウィーンへ
→ホテルにて自由夕食

- 4日目 アウガルテン宮殿(ウィーン少年合唱団との交流)見学
→シュテファン大聖堂見学→ケルトナー通りで班行動
→ベートーヴェンミュージアム・シューベルト生家見学
→市庁舎の地下レストランでディナー
- 5日目 シェーンブルン宮殿見学→ケルトナー通りで班行動
→国立オペラ座見学→レストランでディナー
→フォルクスオーバーにてオペレッタ鑑賞
- 6日目 ホテル→ウィーン空港→フランクフルト空港→機中泊
- 7日目 →羽田空港→品川→新幹線で名古屋駅

2022年度 進学・就職合格状況(一部)

四年制大学

- 同朋大学
- 名古屋音楽大学
- 名古屋造形大学
- 愛知教育大学
- 愛知県立芸術大学
- 愛知大学
- 愛知学院大学
- 愛知工業大学
- 愛知淑徳大学
- 金城学院大学
- 至学館大学
- 修文大学
- 椋山女学院大学
- 大同大学
- 中京大学
- 中部大学

- 東海学園大学
- 名古屋外国語大学
- 名古屋学院大学
- 名古屋学芸大学
- 名古屋芸術大学
- 名古屋女子大学
- 名城大学
- 藤田医科大学
- 岐阜聖徳学園大学
- 青山学院大学
- 東海大学
- 東京農業大学
- 東京理科大学
- 立命館大学
- 大谷大学
- 関西大学
- 関西学院大学
- 近畿大学

- 甲南大学
- 昭和音楽大学
- 洗足学園音楽大学
- など

短期大学

- 愛知学院大学短期大学部
- 名古屋女子大学短期大学部
- 名古屋柳城短期大学
- など

専門学校

- 県立総合看護専門学校
- 公立瀬戸旭看護専門学校
- 愛知保健看護大学
- 愛北看護専門学校
- えきさい看護専門学校
- 中部看護専門学校

- 中部労災看護専門学校
- など

就職

- 愛知商銀
- アルプススチール
- 上組
- 近畿日本鉄道
- 東海旅客鉄道
- 東レテキスタイル
- トヨタ自動車
- 日本郵便
- 日本通運
- ファミリア
- 岡崎消防局
- 航空自衛隊
- など

検定結果感想文

一つひとつを積み重ねる大切さ

～検定試験に取り組んで学んだこと～

313 神谷 茉奈 (愛西市立佐屋中学校出身)

商業科の魅力は、簿記やパソコンの使い方を学べることだと思い、私は商業科に進学することに決めました。

入学後は、多くの資格を取得したいと考えていましたが、新型コロナウイルスの影響で入学式の翌日から登校することができませんでした。しかし、学校に登校できるようになると、先生方がわかりやすい授業をしてくださったおかげで、少しずつ勉強が楽しくなりました。

簿記を教えてくださいました先生がよく私たちに言った言葉があります。それは、「簿記を含めた商業科目は一つひとつの積み重ねが大切だ」という言葉です。私は3年間でその言葉の意味を身をもって



感じました。私が部活動と検定取得に向けた勉強を両立できたのは、いつも一緒に頑張ってきた友達や放課後や休日にサポートしてくださった先生方のおかげです。今思えば、教室や職員室前で多くの時間を過ごしたのは良い思い出です。この3年間の経験を活かし、大学でも多くのことに挑戦したいです。



検定試験合格表彰

全国商業高等学校協会主催検定試験五種目1級合格生徒
313 神谷 茉奈 (愛西市立佐屋中学校出身)

全国商業高等学校協会主催検定試験四種目1級合格生徒
313 伊藤 葉月 (扶桑町立扶桑中学校出身)
313 田中 里歩 (名古屋市立港北中学校出身)
313 森本 煌 (大治町立大治中学校出身)
314 坂本 美知瑠 (大治町立大治中学校出身)

全国商業高等学校協会主催検定試験三種目1級合格生徒
312 池田 真優希 (清須市立新川中学校出身)
312 箕浦 羽奏 (名古屋市立天神山中学校出身)
313 石黒 瑞 (名古屋市立山田中学校出身)
313 立木 綾乃 (蟹江町立蟹江中学校出身)
313 安永 千帆弥 (知多市立知多中学校出身)
314 勝田 愛理 (名古屋市立天神山中学校出身)
314 廣瀬 唯花 (北名古屋市立師勝中学校出身)
314 松谷 優子 (名古屋市立太白中学校出身)
314 水谷 朱里 (小牧市立応時中学校出身)